

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【公開番号】特開2016-104268(P2016-104268A)
 【公開日】平成28年6月9日(2016.6.9)
 【年通号数】公開・登録公報2016-035
 【出願番号】特願2016-37445(P2016-37445)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月12日(2016.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の始動条件の成立に基づいて抽選を行う抽選手段と、
 前記抽選の結果に基づいて所定の表示演出が行われる表示領域を有する表示手段と、
 前記抽選の結果に基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行可能な特典遊技実行手段と

、
所定の待機位置から前記表示領域の前方に進出し、該表示領域の前方において、前記抽選の結果に対する期待感を与えうる特定可動演出が実行可能な可動手段と、
前記抽選の結果に基づいて、前記可動手段を、前記所定の待機位置から前記表示領域の前方に進出させて、前記特定可動演出が行われるように作動させる可動演出制御手段と、
前記表示領域にて行われる表示演出を実行可能な演出制御手段と、

を備え、

前記可動手段が前記表示領域の前方に表出して該表示領域の前方において前記特定可動演出が行われると前記抽選の結果に対する期待感を与えうる遊技機であって、

前記所定の待機位置は、前方から前記表示領域の略周縁の位置であるとともに、

前記可動演出制御手段は、

前記特定可動演出を前記表示領域の前方において行うにあたり、前方から前記表示領域の略周縁の位置である初期位置に配置されている前記可動手段を、該初期位置から前記表示領域の前方に一旦は表出させるものの該特定可動演出を行うことなく、前記所定の待機位置まで移動させ、該所定の待機位置にある可動手段の形態は、初期位置の形態とは異なる特定の形態になるとともに、該所定の待機位置から前記表示領域の前方に進出させて該特定可動演出を行う可動体作動制御手段と

前記演出制御手段は、

前記可動手段を前記所定の待機位置から前記表示領域の前方に進出させて、前記特定可動演出を行う時において、該特定可動演出を補助する演出を行なうことで該可動手段の動きを注目させるようにしうる注目演出制御手段

を有することを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記抽選手段は、前記受入口への遊技媒体の受け入れに基づいて取得された乱数を用い

て行うものである

請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記表示手段は、液晶表示装置として設けられてなる

請求項 1 または 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

請求項 1 に記載の遊技機は、所定の始動条件の成立に基づいて抽選を行う抽選手段と、前記抽選の結果に基づいて所定の表示演出が行われる表示領域を有する表示手段と、前記抽選の結果に基づいて、遊技者に有利な特典遊技を実行可能な特典遊技実行手段と、所定の待機位置から前記表示領域の前方に進出し、該表示領域の前方において、前記抽選の結果に対する期待感を与えうる特定可動演出が実行可能な可動手段と、前記抽選の結果に基づいて、前記可動手段を、前記所定の待機位置から前記表示領域の前方に進出させて、前記特定可動演出が行われるように作動させる可動演出制御手段と、前記表示領域にて行われる表示演出を実行可能な演出制御手段と、を備え、前記可動手段が前記表示領域の前方に表出して該表示領域の前方において前記特定可動演出が行われると前記抽選の結果に対する期待感を与えうる遊技機であって、前記所定の待機位置は、前方から前記表示領域の略周縁の位置であるとともに、前記可動演出制御手段は、前記特定可動演出を前記表示領域の前方において行うにあたり、前方から前記表示領域の略周縁の位置である初期位置に配置されている前記可動手段を、該初期位置から前記表示領域の前方に一旦は表出させるものの該特定可動演出を行うことなく、前記所定の待機位置まで移動させ、該所定の待機位置にある可動手段の形態は、初期位置の形態とは異なる特定の形態になるとともに、該所定の待機位置から前記表示領域の前方に進出させて該特定可動演出を行う可動体作動制御手段と前記演出制御手段は、前記可動手段を前記所定の待機位置から前記表示領域の前方に進出させて、前記特定可動演出を行う時において、該特定可動演出を補助する演出を行なうことで該可動手段の動きを注目させるようにしうる注目演出制御手段を有することを特徴とする遊技機にしたものである。

請求項 2 に記載の遊技機は、請求項 1 に記載された抽選手段を、前記受入口への遊技媒体の受け入れに基づいて取得された乱数を用いて行うようにしたものである。

請求項 3 に記載の遊技機は、請求項 1 または 2 に記載された表示手段が、液晶表示装置として設けられてなるものである。